

## 平成29年9月定例会市議会の質疑・一般質問

9月12日(火) 午前10時～ 質問者順

### ① 吉田克典議員〔よつ葉の会〕

発 言 事 項	内 容
質疑1 第37号議案	自由が丘中公園バス待合施設条例の制定について (1) 設立の目的と増築した目的について (2) 現在の設備（POS レジやUSEN）の活用について (3) 指定管理料の算出について
質疑2 第39号議案	平成29年度三木市一般会計補正予算（第3号） (1) 公立保育所施設管理事業 ア 上の丸保育所の耐震診断や耐震工事を行う場合のタイムスケジュールについて イ 上の丸保育所の耐震工事ができないと判断された場合の対策について
一般質問1 教育環境の整備・充実について	学校のICTの活用を含めたこれからの計画について
一般質問2 農業政策について	所信表明における内発的な地域産業の活性化の具体的施策について
一般質問3 伝統文化について	(1) 数多く現存する型紙の保管や活用するにあたっての学芸員の配置について (2) 型紙を観光資源とした活用について

### ② 泉雄太議員〔三木新党〕

発 言 事 項	内 容
質疑1 第39号議案	平成29年度三木市一般会計補正予算（第3号） (1) 土木費 道路・橋梁・公園の減額について ア 主要対象箇所、金額について イ 対象箇所は緊急性が低いのか ウ 国の補助金の削減率の対前年比について及び、削減率が変わらなければ同じ事が来年度の予算にもおこるのではないのか エ 対象箇所の工事を次年度に実施できるのか。実施しても次年度工事計画分が削減されるのではないのか
一般質問1 所信表明について	(1) 幹部慰労会問題での信頼回復について、議会の百条委員会では偽証できない場で事実関係を究明する事が第一義であり、再発防止の提言は行うであろうが、実際は当局がどう対応するかにかかっている。議会の調査を待って対応するのか (2) 人口減少の社会減の要因はどこにあると考えるのか (3) 雇用を誘致企業に頼るのではなく、多様な就業の場を創出するために、兵庫県と連携して企業誘致を進めるとはどういう意味で何をするのか (4) 県の未利用地活用について、防災拠点の誘致で企業誘致よりも市

	<p>民の雇用が生まれるのか</p> <p>(5) 最近の未就学児童数の増加の要因はどこにあると考えるのか</p>
<p>一般質問2</p> <p>雇用・就業機会創出について</p>	<p>(1) 三木市の中小企業の成長・事業継続は非常に重要だが、雇用吸収力について限界があるのではないかと</p> <p>(2) 現時点で企業誘致の立地が無い事をどのように考えるのか</p> <p>(3) 現状の三木市への企業進出のニーズはどの程度あるのか</p> <p>(4) 生産年齢人口の減少をプラスに捉え、高齢化社会で需要超過の業種（農業、医療介護等）での起業、異業種参入支援、技術革新支援に力を入れていくべきではないかと</p>
<p>一般質問3</p> <p>職員の働き方について</p>	<p>(1) 職員の人件費の高さがTVでも取り上げられたが、どのように考えるのか</p> <p>(2) 市職員の正規職員の比率をどのように考えるのか</p> <p>(3) 新卒採用はもちろん社会人枠であっても職員育成には時間がかかる。職員の技術継承が大きな課題となっている中で、現状、ノウハウの無い者と同じ条件になっている再雇用職員を処遇改善して定年後も活躍してもらいたいのではないかと</p>
<p>一般質問4</p> <p>幼保一体化について</p>	<p>(1) 第2園区から第1園区へ差し引き100名程度の園区外通園があるがその要因は何かと</p> <p>(2) 子どもの数が更に増えた場合、どのように対応するのか。第2園区のこども園はどうするのか</p>

### ③ 中尾司郎議員〔公政会〕

発言事項	内 容
<p>質疑1</p> <p>第39号議案</p>	<p>平成29年度三木市一般会計補正予算（第3号）</p> <p>(1) 健康ステーション事業</p> <p>ア 事業内容について</p> <p>イ 利用者の見込みについて</p> <p>(2) 人事管理事業</p> <p>ア 非常勤職員賃金1億5,700万円の内訳</p>
<p>一般質問1</p> <p>長期的なまちづくり方針について</p>	<p>7月2日の市長選挙において、新市長として仲田氏が当選されました</p> <p>新市長として三木市のこれからのかじ取りを市民から負託されましたが、三木市の長期的なまちづくりの具体的な方針について問う</p>
<p>一般質問2</p> <p>前市長の大型プロジェクトの見直しについて</p>	<p>前市長が掲げた大型プロジェクトを見直すところがあるが、現時点でのお考えについて問う</p> <p>(1) 大型集客施設の誘致について</p> <p>(2) ごみ処理の民間委託について</p> <p>(3) 緑が丘のまちの再生について</p>
<p>一般質問3</p> <p>市の財政について</p>	<p>広報9月号の平成28年度決算見込みの概要で、市債の残高として一般会計377億円と示されていますが、市民がこれから負担する借金として企業会計と北播磨医療センター企業団への繰出金もあると思われるが、全体の金額について問う</p>
<p>一般質問4</p> <p>職員数の適正化について</p>	<p>財政健全化を図るため、職員の削減が進められ正規職員が減り非常勤職員が増え、市民への行政サービスに支障が出てきていると思われる</p> <p>(1) 職員の定数について</p> <p>(2) 一般行政部門の正規職員と非正規職員の現状について</p>

	(3) 今後の適正な職員数の方針について
一般質問5 市立公民館について	今回、トレーニングルームやヘルストロンの利用に関する利用者に応分の費用負担を求める条例が示されているが、地域によって設備が無い公民館があると思われるが行政上の地域差について問う
一般質問6 自治会の集会所の整備補助金について	三木市集会所等整備補助金交付要綱について問う (1) 地域においては建築基準法制定以前からあるような集会所の新築補助金500万円の限度額の見直しについて (2) 耐震診断の補助金の見直しについて
一般質問7 バス交通の見直しについて	平成27年10月に市内のバス交通の見直しを行いました。いまだ多くのバス路線があり、平成29年度当初予算では、3億6,600万の赤字バス運行補助金を計上するなど多額の負担となっていることから、利用実態により即した運行形態へ見直していくと8月の臨時市議会で示されています (1) 現在の利用者の状況について問う ア 北播磨総合医療センター方面行きバス路線の直近の利用者数 イ 通勤・通学時間帯以外の利用者が特に少ない路線の直近の利用者数 (2) 今後のバス交通の見直しについて問う

## 平成29年9月定例市議会の質疑・一般質問

9月13日(水) 午前10時～ 質問者順

### ① 内藤博史議員〔公明党〕

発言事項	内 容
質疑1 第39号議案	平成29年度三木市一般会計補正予算（第3号） (1) まちの再生推進事業 ア 健康ステーション事業 ・事業内容、設置に至った経緯について イ 緑が丘事業部 ・空調機修繕、イベント開催経費、印刷製本費の詳細 (2) 消防施設管理費 ア 詳細について
一般質問1 子育て施策について	(1) アフタースクールについて ア 通常時の利用児童数と長期休暇時の利用数 イ 運営上の課題は ウ 厚労省の「長期休暇支援加算」の適用について (2) 幼保連携型認定こども園教育、保育要領改正について ア 改正の趣旨、ポイントは イ 改正を受けて統一カリキュラムの対応、また周知のための取組について (3) 公立幼稚園、保育所の閉園について ア 市長より「どのような形態が最善かを検証する必要がある」との発言があったが、どのように検証していくのか市のお考えをお聞かせください
一般質問2 福祉施策について	(1) 障がい児の発達支援強化について ア こども発達支援センターの運営状況と課題について ・障がい児相談支援 ・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・保育所等訪問支援 (2) 厚労省の児童発達支援ガイドラインを受けての対応について ア 発達支援の提供について イ 家庭支援の提供について ウ 地域支援の提供について
一般質問3 健康施策について	(1) 健康経営について ア 健康経営に対する市の認識について イ 県の健康づくりチャレンジ企業への登録を推進する取組について
一般質問4 環境施策について	(1) 空き家・空き地対策について ア 各自治会に危険な空き家の情報収集を依頼され報告があった件数は（10地区別） イ 専門委員会による特定空き家の認定件数 ウ 代執行も含めた特定空き家への対策について

	エ 管理不全の空き地の把握や対策について
一般質問5 定住促進事業について	(1) 冊子で紹介されている三木市の定住促進事業、4事業について ア 各事業内容 イ 利用実績（継続事業は昨年度と今年度途中、新規事業については今年度途中） ウ 周知方法、移住を考える方への情報提供について
一般質問6 にぎわいづくりについて	(1) 地域資源を活用したミズベリングの取組について (2) みっきい夏まつり、花火大会の会場を三木山総合公園や森林公園などの市内中心地で開催することにより、周辺施設でのイベントや神鉄などの公共交通の更なる利用者増、中心市街地の活性化に繋がると思うが市のお考えは

## ② 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第36号議案	農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例 (1) 農業委員・推進委員の定数について (2) それぞれの選考基準について (3) 役割分担について (4) 担い手の確保について
質疑2 第39号議案	平成29年度三木市一般会計補正予算（第3号） (1) 8款土木費、まちづくり支援費 ア 補助金510万円について
一般質問1 市長の施政方針について	(1) 市政運営の基本姿勢について ア 市民に対する情報の共有と市民参加の進め方 (2) 施政の5つの基本方針について ア 地域内経済循環について イ 医療・福祉の充実について
一般質問2 国民健康保険について	(1) 来年4月からの国民健康保険都道府県単位化に向けた市としての対応について (2) 事業費納付金・標準保険料試算について (3) 保険税が上昇されると予想されているが、その理由について (4) 一般会計からの繰り入れについて
一般質問3 介護保険について	三木市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定が行われている (1) 要支援1、2の方の地域支援事業の現状と今後の方向性について (2) 地域包括支援センターの拡充について (3) 介護保険料について (4) 地域共生社会の実現に向けた取組について

## ③ 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第37号議案	自由が丘中公園バス待合施設条例の制定について (1) なぜ、この施設を条例に定めて、委託契約から指定管理にするのか
質疑2	平成29年度三木市一般会計補正予算（第3号）

第 39 号議案	(1) 上の丸保育所の耐震診断、実施設計等 (892 万 2 千円) ア 他の耐震診断よりも高いと思われるがその理由 イ 掘削が必要な場合の対策について (2) 学校・家庭・地域の連携協力推進事業 (90 万円) ア 何を変えようとしているのか イ 事業のスケジュールについて (3) 準要保護児童・生徒就学援助費の増額 (362 万 5 千円) ア 小学新入生のいる家庭に対する就学前支給について
<u>一般質問 1</u> 緊急を要する施設改修について	(1) 三木山野球場のスコアボード (2) 文化会館の照明設備等 (3) その他の施設の認識について
<u>一般質問 2</u> 子育て支援対策について	(1) 施策の検証について ア 周知度、満足度、要望の聞き取りが必要ではないか (2) 幼保一体化計画について ア 保育料の無料化について イ 別所認定こども園以外の公立施設をすべて無くすことについて (3) 保育料の過少請求が判明したことについて ア 高額の追加納入を求める人への対応
<u>一般質問 3</u> スマートインターチェンジの設置について	大型集客施設の断念にともなってスマートインターチェンジも考え直すべきではないか

## 平成29年9月定例市議会の質疑・一般質問

9月14日(木) 午前10時～ 質問者順

### ① 大西秀樹議員〔志公〕

発言事項	内 容
<u>一般質問1</u> 平成28年度決算見込みの概要（市債と基金について）	(1) 市債について（平成17年度～）〈一般会計と企業会計の増減〉 (2) 基金について（平成17年度～）〈一般会計と企業会計の増減〉 (3) 昨年度の「広報みき9月号」市債の残高及び基金の状況の表記方法の違い
<u>一般質問2</u> 防災対策について	緊急災害時の市民への周知方法の現状と今後の対策について
<u>一般質問3</u> 骨髄ドナー助成金について	全国的な広がりを見せる助成金制度の本市での創設について
<u>一般質問4</u> 市内の介護士の現状（充足率）について	社協や民間事業所の介護士（ヘルパー）についての現状と人材確保について

### ② 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
<u>質疑1</u> 第39号議案	平成29年度三木市一般会計補正予算（第3号） (1) 学校・家庭・地域の連携協力推進事業 ア 学校いきいき応援団との違い イ 地域学校協働本部の設置場所 ウ 地域コーディネーターや学習支援活動員の資格 エ 部活動外部指導者の扱い オ 放課後等支援活動とアフタースクールの違い カ 本年度の2校の選定理由 (2) 生涯活躍のまち推進機構への補助金追加 ア 緑が丘事業部の今後の職員体制 イ 健康コンシェルジュが持つ資格 ウ 健康ステーションはすべて会員制なのか エ 入会費や年会費について オ 定員オーバーした時はどうするのか カ ステーション設置場所の妥当性 キ 双方向通信大型ディスプレイの使用実績 (3) ため池の耐震化に係る調査設計費の追加 ア 耐震化に係る震度の目安 イ 過去の震災でため池の漏水や決壊はあったのか ウ 調査設計によってどのような工事が行われるのか エ 今回の2か所の選定理由 オ 三木市内のため池で老朽化が進み決壊等が心配されるため池の数

一般質問1 今後の三木市がめざす教育の進め方	(1) 新しい市長のもとで教育大綱の一部見直しはあるのか (2) 教育振興基本計画の見直しもあるのか (3) 学校環境あり方検討会議の方針は変わらないのか (4) 小中一貫校及びコミュニティスクールは予定通り推進していくのか (5) 教育委員会の新体制はいつごろに決まるのか
一般質問2 三木市スポーツ振興ビジョンの見直し	(1) 作成後7年経過し、内容の修正も必要ではないか (2) 総合体育館の役割をビジョンの中に明確にしていく必要があるのではないかと (3) スポーツを通じた健康づくりの促進（高齢者向け）をより具体的に示すことはできないのか (4) ゴルフ競技の推進（女子プロ育成やゴルフ甲子園など）を示さないのか (5) 障がい者スポーツの具体的な取組を福祉部門と連携を図ってさらに推進していく必要はないのか (6) 市内の施設を活用した国際大会や全国大会などの誘致（見るスポーツ）を積極的に推進したらどうか

### ③ 岸本和也議員〔みき未来の会〕

発言事項	内 容
質疑1 第36号議案	三木市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について (1) 農業委員と推進委員の役割について
質疑2 第38号議案	三木市立公民館設置及び管理に関する条例及び三木南交流センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (1) ヘルストロン利用料について
質疑3 第39号議案	平成29年度三木市一般会計補正予算（第3号） (1) 非常勤職員賃金予算について (2) 防犯カメラ設置補助事業 (3) 口吉川町公民館大会議室空調について (4) 「健康ステーション」設置と健康コンシェルジュの配置について (5) 「学校・家庭・地域の連携協力推進事業」コーディネーター設置費について
一般質問1 LGBT/SOGIについて	(1) 相談の体制（窓口や電話相談等） (2) 職員への啓発（研修等） (3) 教育委員会としての方針 (4) 学校での関連図書配置について
一般質問2 情報発信について	(1) ホームページのスマホ対応に係る費用と費用対効果について、市としての見直し (2) Twitter（Twitterアカウントの一本化も含め） ア どういったことが今後必要になってくるかの検討結果について (3) LINE@の活用について